

CASBEE[®] - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	㈱岡井鉄工所貝塚工場	階数	地上2F
建設地	大阪府貝塚市二色南町9番1	構造	S造
用途地域	工業地域、法22条地域	平均居住人員	15人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年8月 予定	評価の実施日	2017年12月20日
敷地面積	4,755 m ²	作成者	林 育造
建築面積	2,622 m ²	確認日	2017年12月20日
延床面積	2,840 m ²	確認者	林 育造



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%☆☆☆☆ 60%☆☆☆☆ 80%☆☆☆☆ 100%☆☆ 100%超:☆

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.9

3 設計上の配慮事項		
総合	本建物は、システム建築を採用することにより建物を軽量化し、かつ無柱空間を確保しています。工場操業において生産ラインの変更に対応できるフレキシブルな建物としています。また、屋根材・外壁材は日射反射率の高い金属系(ガルバリウム鋼板)を採用し、ヒートアイランド現象を抑制することに努めます。	その他 特になし
Q1 室内環境	評価対象外	Q3 室外環境(敷地内) 敷地南側に隣接する緑地敷と連続し調和のとれた緑化計画とした。また建物周囲には通風を確保する為、高木ではなく中木までの配置計画とした。
LR1 エネルギー	工場部分の屋根面にトップライトを採用し、日中の照明器具の使用を控えるよう配慮した。	LR3 敷地外環境 駐車場・駐輪場を多めに計画し、交通負荷抑制を抑制します。工場操業により発生する廃棄物は、分別・減量に努めます。
Q2 サービス性能	工場部分は、将来の運用において変更が生じても柔軟に対応できるように階高や空間にゆとりをもたせた計画とした。また、電気・設備配管についてはできる限り露出配管とすることで更新時のランニングコストを抑えるように配	
LR2 資源・マテリアル	外壁材・屋根材共、容易にリサイクル可能な建材を選定した。また内装工事において指定化学物質を含む建材は使用しません。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0131

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】		建物名称	(株)岡井鉄工所貝塚工場					
		建設地	大阪府貝塚市二色南町9番1					
		用途/区分	工場					
【評価結果】	CASBEE 総合評価	★★★★☆				B+		
	CO2削減	★★★★☆				4		
	省エネ対策	★★★★☆				4		
	みどり・ヒート アイランド対策	★★★☆☆				2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.7	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価		建物全体		4		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価						
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価					4.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価					4.9	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価					3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価					2.2	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。					報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								